

経済用語で考える経済史

下谷 政弘

1

明治の近代化

■ 西欧文明 翻訳語

和製漢語・鑄造語(coined words)

企業, 資本, 投資, 投機, 計画, 分配, 景気, 広告, 商業, 国際,
実業, 財団, 予算, 法人, 現金, 商社, 発売, 月賦, 貸金, 工業,
証券

日本漢字語

取引, 支払, 掛値, 下請, 割引, 手続, 売上, 振込, 貸付, 為替,
取締役, 品切, 株主, 市場, 持株

■造語法

「化」一般化、工業化 「性」必要性、可能性 「式」西洋式、問答式 「的」歷史的、科學的 「觀」價值觀、世界觀
「界」文學界、教育界 「論」形式論、方法論
「主義」資本主義 「問題」社會問題

経済学か理財学か

- 経国済民 → 「経済」
新しいpolitical economy 「経済の定則」
- 東京大学 M12経済学 → 「理財学」 → M26経済学
- 専修学校 M38まで「理財学」、慶應義塾 T8まで「理財学」
- 制産学、利学、富国学、資生学、生計学、国財論
- 「経済学」－ 統治の術、政治道徳
- イギリス自由主義経済学 → ドイツ歴史学派経済学

水産業はなぜ第一次産業なのか

- 産業の三分類

- 漁業・水産業 = 第一次産業？ 「蟹工船」

- W. Petty 「農〈製〉商」

	第一次	第二次	第三次
--	-----	-----	-----

- Colin Clark

1920	53.8	20.5	23.7
------	------	------	------

- ‘ For convenience in international comparison,

1940	44.3	26.0	29.0
------	------	------	------

- **production** may be defined as primary, second-

1960	32.7	29.1	38.2
------	------	------	------

- ary and tertiary.’

1980	10.9	33.6	55.4
------	------	------	------

- (The Conditions of Economic Progress)

2000	5.0	30.7	63.7
------	-----	------	------

-

2010	4.0	24.8	70.3
------	-----	------	------

- 「第六次産業」 = 1 × 2 × 3

談合と系列

- 「日本的経営」
- 普通一般語 → 特定の(不透明な)意味をもつ経済用語に
- 談合
 - かたりあはすー談合(ダンカウ)ー談合(ダンゴウ)
 - あいかたらふー相談 明治期「談合請合」「談合入札」
- 系列
 - 系列(series) → 経済用語(特殊な企業間関係) keiretsu
 - 第二次大戦末(1944年春) 「企業系列」「系列取引」
 - 1950年代 「企業系列診断」

戦後生まれの「重化学工業」

- 戦後の高度経済成長 重厚長大－軽薄短小
- 工業の三区分別 重工業 軽工業 化学工業
- 重工業＋化学工業 → 「重化学工業」
- 1930年代 「繊維王国日本」
- 民間の重化学工業、軍需 「重工業時代」

重化学工業の比率

「重工業及化学工業」 「重工業・化学工業」
→ 「重・化学工業」

1920 30.3%

1930 34.5

1940 59.9

1945 76.8

企業組織の集権と分権

- 事業部制(multi-divisional system)
- 職能別組織→ 事業多角化・市場多様化→ 事業部制組織
- 1920s米国 DuPont, GM, Standard Oil, ……
- 事業部(divisions)=利益責任単位 「本社」長期的戦略
1933 松下電器製作所 「日本的事業部制」
- 1930s日本 分社化(spin-offs)
企業の企業グループ(親会社+子会社)化

財閥とコンツェルン

■ ‘zaibatsu’ 三井、三菱、住友…… 1945「財閥解体」

■ 「財閥」 同郷閥(甲州閥、江州閥…)

→三井王国 →三井財閥

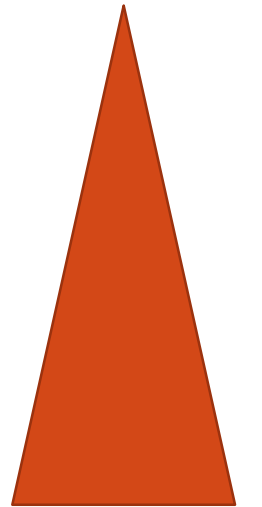
「家業」→合名・合資会社(持株会社) 1910s後半～20s前半

家族同族→持株会社(財閥本社)→事業会社群 「コンツェルン」

直系会社・分系会社・連系会社

「財閥」=「家族同族支配による多角的事業経営体」

財閥の支配力 財閥批判と財閥転向



- コンツェルン Konzern=concern

最高の独占的組織!? 「カルテル・トラスト・コンツェルン」

「持株会社により多数産業部門を支配する最高の独占的組織」

財閥=コンツェルン=「産業・金融を支配する大コンビネーション」

- 親子型の企業グループ ドイツー1920s 日本ー1930s

- 「新興コンツェルン」 日産、日窒、森、日曹、理研

分社化による企業グループ形成

財閥コンツェルンの傘下企業が企業グループ化

「コンツェルンの中にコンツェルン」



ご清聴感謝

ありがとうございました

『経済学用語考』 2014

『随想 経済学と日本語』 2016

(日本経済評論社)